

明徳寺ミニ二便り

平成25年10月

(復刊3号、通刊149号)

明徳寺檀徒の皆様

台風18号の大きな被害が報道されました。羽尾でも田に濁流が流れ込み大きな被害をうけたところがありました。檀家さんの田畑も被害を受けました。檀家さんの田畑も被害を受けました。聞いています。お見舞い申し上げます。気候が何だかおかしくなってきたのでしょうか。

明徳寺が関係した催し(5月)

一 みどりの会主催

「おたのしみ会」が盛大に

5月6日(月) ボランティア団体みどりの会と民生委員の方々が協力し、明徳寺客殿で羽尾四区、五区、仙石区、須坂区にお住まいの八十才以上の方を招待して、お茶や手作りの食べ物、歌や演奏、踊り、寸劇で楽しんでいただきました。食材費などは社会福祉協議会からの助成金や関係者からのご祝儀でまかさないました。(明徳寺は、みどりの会の事務局です。)



おたのしみ会の開会式

二 明徳寺施餓鬼会(せがきえ)

8月3日、例年のように、稻荷山の長雲寺、塩崎の長谷寺、安茂里の正覚院、長野市箱清水の霊山寺、筑北村の安養寺の住職・副住職の僧侶8人にお集まりいただき、施餓鬼会を盛大に行いました。檀信徒の皆様、台所準備にきていただいた方まであわせて、80人の方々に集まりいただきました。ありがとうございました。

三 講演会「ホテルとその一生」

明徳寺客殿にて開かれる

7月20日(土) 午後6時30分
更級人(さらんど) 風月の会主催、信州大学教授藤山静雄先生による講演会がありました。80人ほどの人が熱心に聴講しました。冠着山頂で見られるホテルは、体長5×10mで、土中の生物をえさに生きているヒメボタルであり、メスは羽がないので、その地域で一度でも絶えてしまうと再生はむずかしいとのこと。だいじにして欲しいと話されました。

羽尾四区の小河原邦楽氏から、羽尾に流れる雄沢川、湯沢川のホタル調査結果の報告がありました。雄沢川ではこのところ減ってきているので心配していると話されました。

四 小学生の夏休み行事

○「お寺に泊まろう」

7月28日(日)更級小PTA羽尾四区・五区支部の共催で、小学生27名と保護者のみなさんが、午後2時に明徳寺に集まり、様々な行事と宿泊をしました。

午後2時から般若心経の写経(一年生は写仏)、3時から屋外で、参加者が用意したさまざまな遊びをしました。その後室内での遊び、カレーライスの夕食、キモだめしなどをして、全員寝たのは11時頃だったかな。

次の朝は、5時30分に起きて掃除をして、本堂で座禅をし、6時30分頃から保護者の迎えのあった人から帰りました。楽しい思い出になるお泊まりだったようです。

○「朝の座禅」

8月1日から5日まで、四区の小学生がグラウンドでのラジオ体操のあと明徳寺の本堂にきて、羽尾の民話の朗読と、座禅(といっても、座禅を組んで般若心経を皆で声を合わせてお唱えすること)をしました。



一所懸命に写経・写仏する小学生。後方で写経するのは、PTA役員さん。

明徳寺のホームページは、
<http://www.meitokuji.org>

五 羽尾四区敬老祝賀会

9月15日、四区と四区分館との共催で例年のように、明徳寺客殿で70歳以上の方々を招待して開催されました。区の役員、分館の役員の皆様が準備し、招待者は演芸と食事を楽しみ、時間を過ごしました。

六 信濃三十三観音札所めぐり

第三回参拝

(伊那、諏訪、飯山、須坂の5ヶ寺)

9月9日(月)、参拝者26人、天候にも恵まれ、無事に五ヶ寺をお参りすることができました。ご詠歌講の皆様のお唱えするご詠歌と共に参りました。



飯山市小菅の菩提院(馬頭観音)観音堂長谷寺で、ご詠歌をお唱えした後、先達の観音寺ご住職から馬頭観音の解説を聞く

明徳寺が関係する予定行事

一 信濃三十三観音札所めぐり

第四回参拝(中信3ヶ寺、北信2ヶ寺)は、11月5日(火)です。

二 詠歌講習会・発表会

11月19日(火)に予定されています。会場は上田で、ご詠歌講明徳寺支部も参加する予定です。東信・北信地域の真言宗智山派のご詠歌講の集まりで、毎年春と秋に講習会をしています。秋はそれぞれの講支部が参加講師の前で発表する発表会も兼ねています。

あとがき

前号で触れましたが、6月に、南部アフリカのザンビアという国に行きました。乾期だったので草原がほとんど砂漠のようでした。ナイアガラの滝よりも大規模といわれるビクトリアの滝を、エンジン付のハングライダーに乗せてもらって上空から見たのは感激でした。ついでに長男の職場と仕事ぶりもみてきました。長男は来年の3月頃には帰国することでした。寺を留守にして、ご迷惑をおかけしたことと思います。ご容赦ください。